

夕 監 第 43 号

令和7年 8月26日

夕張市長 厚 谷 司 様

夕張市監査委員 小 林 尚 文

夕張市監査委員 千 葉 勝



令和6年度各会計決算審査報告書の提出について

地方自治法第233条の第2項の規定により審査に付された令和6年度夕張市一般会計及び各特別会計(水道事業会計、及び下水道事業会計を除く)の歳入歳出決算並びに証書類等を審査した結果について、意見を付して報告します。

(夕張市監査事務局)



令和6年度

夕張市各会計決算審査報告書

(公営企業会計は除く)

夕張市監査委員

令和6年度 決算審査報告書について

地方自治法第233条第2項の規定により審査に付された各会計の令和6年度決算について審査したので、その結果について次のとおり意見を付して提出する。

(1) 本審査は、夕張市監査基準第4条第11号の規定に準拠し実施した。

(2) 監査等の種類 地方自治法第233条第2項に基づく決算審査

(3) 監査等の対象

- ・令和6年度 夕張市一般会計決算
- ・令和6年度 夕張市国民健康保険事業会計決算
- ・令和6年度 夕張市市場事業会計決算
- ・令和6年度 夕張市介護保険事業会計決算
- ・令和6年度 夕張市後期高齢者医療事業会計決算

(4) 監査等の着眼点

審査に付された決算書等及び、その他の関係書類が関係法令に準拠されているか、またこれらの係数は正確か、予算の執行状況は適正であるかを着眼点とした。

(5) 監査等の主な実施内容

決算値の推移や増減理由、事業の効率性など決算内容を多角的に分析し、関係職員からの説明を聴取するなどの方法で審査をおこなった。

(6) 監査等の実施場所及び日程

夕張市監査事務局 令和7年8月18日～令和7年8月26日

(7) 監査等の結果

審査した結果、決算その他の関係書類は法令に適合し、かつ適正であり正確であることが認められた。なお、審査結果の詳細及び意見は、以下のとおりである。

◇総括	2ページ
◇一般会計	3ページ
◇国民健康保険事業会計	8ページ
◇市場事業会計	11ページ
◇介護保険事業会計	12ページ
◇後期高齢者医療事業会計	14ページ
◇主な収入金の未済額状況等	16ページ
◇まとめ	17ページ

《 総 括 》

1. 各会計決算額

(単位:千円)

会 計 名	歳 入	歳 出	形 式 収 支	翌年度繰越 財源	実質収支額
(1)一般会計	10,439,038	10,329,686	109,352	11,866	97,486
(2)国民健康保険事業会計	993,866	993,866	0	0	0
(3)市場事業会計	3	3	0	0	0
(4)介護保険事業会計	1,611,818	1,564,671	47,147	0	47,147
(5)後期高齢者医療事業会計	202,397	201,325	1,072	0	1,072
合 計 (公営企業会計を除く)	13,247,122	13,089,551	157,571	11,866	145,705

※各会計の計数において、端数調整上、各表等の数値が一致しない場合がある。

1. 予算の執行状況

(1) 歳入

(単位:千円)

科 目	最終予算額	決算額	増 減	決 算 額 率 比	未 済 額	未 収 率
1.市税	825,563	915,498	89,935	8.8 %	123,664	11.8 %
2.地方譲与税	38,369	60,638	22,269	0.6 %	0	0.0 %
3.利子割交付金	1	265	264	0.0 %	0	0.0 %
4.配当割交付金	1,673	2,515	842	0.0 %	0	0.0 %
5.株式等譲渡所得割交付金	1,359	3,865	2,506	0.0 %	0	0.0 %
6.法人事業税交付金	12,925	12,867	△ 58	0.1 %	0	0.0 %
7.地方消費税交付金	213,018	190,732	△ 22,286	1.8 %	0	0.0 %
8.環境性能割交付金	3,724	6,094	2,370	0.1 %	0	0.0 %
9.地方特例交付金	34,544	22,141	△ 12,403	0.2 %	0	0.0 %
10.地方交付税	5,245,585	5,342,937	97,352	51.2 %	0	0.0 %
普通交付税	3,799,594	3,802,206	2,612	36.4 %	0	- %
特別交付税	1,445,991	1,540,731	94,740	14.8 %	0	- %
11.交通安全対策特別交付金	1	0	△ 1	0.0 %	0	- %
12.分担金及び負担金	25,566	26,438	872	0.3 %	0	0.0 %
13.使用料及び手数料	389,137	386,172	△ 2,965	3.7 %	365,324	47.8 %
14.国庫支出金	1,594,258	1,543,908	△ 50,350	14.8 %	0	0.0 %
15.道支出金	456,522	418,372	△ 38,150	4.0 %	0	0.0 %
16.財産収入	38,202	36,814	△ 1,388	0.4 %	27,466	42.3 %
17.寄附金	309,813	315,929	6,116	3.0 %	0	0.0 %
18.繰入金	1,498,350	675,587	△ 822,763	6.5 %	0	0.0 %
19.繰越金	35,182	35,182	0	0.3 %	0	0.0 %
20.諸収入	96,387	66,164	△ 30,223	0.6 %	38,754	35.1 %
21.市債	389,100	376,920	△ 12,180	3.6 %	0	0.0 %
合 計	11,209,279	10,439,038	△ 770,241	100.0 %	555,208	5.0 %

※ 決算額比率は合計に対する各決算額の割合で、端数整理前の対比である。(以下各表に同じ)

※ 未済額は決算書の収入未済額であり、未収率は調定額に対する割合である。(以下各表に同じ)

【主な収入】

(千円)

ア 市 税	◇ 市民税個人現年課税分	204,573
	◇ 固定資産税現年課税分	249,241
	◇ 固有資産市町村交付金現年分	274,786
イ 地方消費税交付金	◇ 社会保障財源交付金	109,820
ウ 地方交付税	◇ 普通交付税	3,802,206
	◇ 特別交付税	1,540,731
エ 使用料及び手数料	◇ 公営住宅使用料	249,091
オ 国庫支出金	◇ 生活保護費負担金	316,165
	◇ 障害者自立支援給付費負担金	296,860
	◇ 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	173,681
	◇ 登録有形文化財建造物保存修理事業費補助金	109,845
カ 道支出金	◇ 地域づくり総合交付金(市営住宅整備事業)	25,000
キ 寄附金	◇ 指定寄附金(夕張まちづくり寄付金)	298,973
ク 繰入金	◇ 幸福の黄色いハンカチ基金繰入金	357,429
	◇ 財政再生計画調整基金繰入金	132,898
ケ 市 債	◇ 過疎対策事業債(ソフト分)	97,100

【主な未済額】

(千円)

ア 市税	◇ 固定資産税現年課税分	46,775
	◇ 固定資産税滞納繰越分	46,081
イ 使用料及び手数料	◇ 公営住宅使用料滞納繰越分	275,199
ウ 財産収入	◇ 貸地料過年度分	21,681
エ 諸収入	◇ 浄化槽利用者負担金収入滞納繰越分	27,850

(2)歳出

(単位:千円)

科 目	最終予算額	決 算 額	翌年度繰越額	執 行 残	執行残率
1.議会費	52,427	49,682	0	2,745	5.2 %
2.総務費	1,412,106	1,241,072	0	171,034	12.1 %
3.民生費	2,745,381	2,389,919	13,733	341,729	12.5 %
4.衛生費	835,338	751,379	250	83,709	10.0 %
5.農林業費	79,695	68,980	0	10,715	13.5 %
6.商工費	115,784	74,204	41,020	560	0.5 %
7.土木費	1,182,924	1,092,512	0	90,412	7.6 %
8.消防費	395,021	352,634	1,710	40,677	10.3 %
9.教育費	722,990	659,299	0	63,691	8.8 %
10.公債費	3,595,466	3,595,466	0	0	0.0 %
11.諸支出金	60,291	54,539	0	5,752	9.5 %
12.予備費	11,856	0	0	11,856	100.0 %
合 計	11,209,279	10,329,686	56,713	822,880	7.3 %

※各会計の計数において、端数調整上、決算書との数値が一致しない場合がある。

(千円)

【執行残の主なもの】

ア 総務費	◇ ふるさと納税特産品送付委託料	55,501
	◇ ふるさと納税システム等利用料	18,582
イ 民生費	◇ 定額減税調整給付金	22,130
	◇ 養護老人ホーム入所者扶助費	29,920
	◇ 施設型給付費(子どものための教育・保育給付)	18,841
ウ 衛生費	◇ 予防接種委託料	16,699
	◇ 富野じん芥埋立処分地管理(堰堤造成工事)	3,741
エ 農林業費	◇ 経営体育成支援事業費補助	3,000
オ 土木費	◇ 市営住宅管理業務委託料	10,047
	◇ 除雪委託料	16,547
カ 教育費	◇ スクールバス運行委託料	8,803

2. 財政の状況

(1) 歳入(性質区分)

[前年度対比]

(単位:千円)

科 目	総 額			(総額のうち)一 般 財 源			
	令和6年度	令和5年度	増 減	令和6年度	令和5年度	増 減	
1.市 税	915,498	896,373	19,125	915,498	896,373	19,125	
2.地方譲与税	60,638	59,055	1,583	60,638	59,055	1,583	
3.利子割交付金	265	210	55	265	210	55	
4.配当割交付金	2,515	1,863	652	2,515	1,863	652	
5.株式等譲渡所得割交付金	3,865	2,145	1,720	3,865	2,145	1,720	
6.法人事業税交付金	12,867	11,747	1,120	12,867	11,747	1,120	
7.地方消費税交付金	190,732	188,939	1,793	190,732	188,939	1,793	
8.環境性能割交付金	6,094	5,641	453	6,094	5,641	453	
9.地方特例交付金	22,141	857	21,284	22,141	857	21,284	
10.地方交付税	5,342,937	5,286,366	56,571	5,342,937	5,286,366	56,571	
	普通交付税	3,802,206	3,633,146	169,060	3,802,206	3,633,146	169,060
	特別交付税	1,540,731	1,653,220	△ 112,489	1,540,731	1,653,220	△ 112,489
11.交通安全対策特別交付金	0	0	0	0	0	0	
※1～11.22の小計				6,557,552	6,453,665	103,887	
12.分担金及び負担金	26,438	25,737	701	0	0	0	
13.使用料及び手数料	386,172	410,394	△ 24,222	37,903	35,233	2,670	
14.国庫支出金	1,543,908	1,471,818	72,090	271,523	270,689	834	
15.道支出金	418,372	447,150	△ 28,778	13,070	21,909	△ 8,839	
16.財産収入	36,814	39,440	△ 2,626	29,814	33,299	△ 3,485	
17.寄附金	315,929	327,260	△ 11,331	42	0	42	
18.繰入金	675,587	673,611	1,976	161,284	178,298	△ 17,014	
19.繰越金	35,182	330,881	△ 295,699	34,831	327,500	△ 292,669	
20.諸収入	66,164	63,608	2,556	7,222	15,766	△ 8,544	
21.市 債	376,920	847,230	△ 470,310	8,820	18,930	△ 10,110	
22.自動車取得税交付金	0	469	△ 469	0	469	△ 469	
合 計	10,439,038	11,090,794	△ 651,756	7,122,061	7,355,289	△ 129,341	

【増減の主なもの】 ◆総額の前年度対比◆

(千円)

ア 市税	◇ 市民税個人現年課税分	△ 17,324
	◇ 固定資産税滞納繰越分	17,143
	◇ 国有資産市町村交付金現年課税分	15,545
イ 地方交付税	◇ 普通交付税	169,060
	◇ 特別交付税	△ 112,489
ウ 使用料及び手数料	◇ 公営住宅使用料	△ 16,677
	◇ 公営住宅使用料滞納繰越分	△ 4,314
エ 国庫支出金	◇ 学校施設環境改善交付金	38,883
	◇ 登録有形文化財建造物保存修理事業費補助金	45,832
オ 道支出金	◇ 施設園芸生産基盤緊急支援事業補助金	2,435
カ 財産収入	◇ 土地売払代	△ 2,630
キ 寄附金	◇ 夕張まちづくり寄付金	△ 15,248
	◇ まち・ひと・仕事創成寄付金	3,876

(2)歳出(性質区分) [前年度対比]

(単位:千円)

科 目	総 額			(総額のうち)一般財源		
	令和6年度	令和5年度	増 減	令和6年度	令和5年度	増 減
1.人件費	1,254,893	1,232,710	22,183	1,101,644	1,091,397	10,247
うち職員給	865,358	852,114	13,244	770,169	852,114	△ 81,945
2.扶助費	1,418,635	1,559,597	△ 140,962	498,529	585,473	△ 86,944
3.公債費	3,595,466	3,466,124	129,342	3,377,962	3,220,038	157,924
元利償還金	3,595,281	3,466,119	129,162	3,377,777	3,220,033	157,744
一時借入金利息	185	5	180	185	5	180
小計(義務的経費)	6,268,994	6,258,431	10,563	4,978,135	4,896,908	81,227
4.物件費	1,415,273	1,508,225	△ 92,952	769,595	835,119	△ 65,524
5.維持補修費	316,576	280,376	36,200	223,691	179,825	43,866
6.補助費等	647,155	570,357	76,798	471,978	385,441	86,537
7.積立金	334,041	612,006	△ 277,965	31,120	297,569	△ 266,449
8.投資及び貸付金・出資金	360	0	360	0	0	0
9.繰出金	585,504	748,884	△ 163,380	482,810	641,041	△ 158,231
10.投資的経費(普通建設事業)	761,783	1,077,333	△ 315,550	55,380	84,204	△ 28,824
11.投資的経費(災害復旧事業)	0	0	0	0	0	0
合 計	10,329,686	11,055,612	△ 725,926	7,012,709	7,320,107	△ 307,398

【増減の主なもの】 ◆総額の前年度対比◆

(千円)

ア 人件費	◇ うち職員給	13,244
イ 公債費	◇ 元利償還金	129,162
ウ 積立金	◇ 財政調整基金積立金	△ 163,242
エ 繰出金	◇ 国民健康保険事業会計繰出金	11,863

(3)歳出(目的別区分) [前年度対比]

(単位:千円)

科 目	令和6年度	令和5年度	増 減
1.議会費	49,682	48,004	1,678
2.総務費	1,241,072	1,529,168	△ 288,096
3.民生費	2,389,919	2,472,343	△ 82,424
4.衛生費	751,379	1,680,863	△ 929,484
5.農林業費	68,980	56,689	12,291
6.商工費	74,204	75,131	△ 927
7.土木費	1,092,512	798,925	293,587
8.消防費	352,634	356,684	△ 4,050
9.教育費	659,299	489,023	170,276
10.公債費	3,595,466	3,466,124	129,342
11.諸支出金	54,539	82,658	△ 28,119
12.予備費	0	0	0
13.災害復旧費	0	0	0
合 計	10,329,686	11,055,612	△ 725,926

【増減の主なもの】 ◆前年度対比◆

(千円)

ア 総務費	◇ 幸福の黄色いハンカチ基金積立金	△ 15,248
	◇ ふるさと納税特産品送付委託料	△ 22,447
イ 民生費	◇ 障害福祉サービス給付費	26,444
	◇ デマンド運行及び受付業務委託料	21,562
ウ 衛生費	◇ 新型コロナウイルスワクチン接種委託料	△ 12,217
	◇ 市立診療所負担金	△ 12,266
エ 農林業費	◇ 雇用労働力確保緊急対策費補助	5,670
オ 土木費	◇ 除雪委託料	15,228
カ 教育費	◇ 模擬坑道復旧工事	112,786

(4) 地方交付税の推移

(単位:千円)

区分	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 1年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
1 普通交付税 (a)	3,733,692	3,608,659	3,686,518	3,686,895	3,534,123	3,536,311	3,411,690	3,259,657	3,204,423	3,275,063	3,420,471	3,723,908	3,683,078	3,633,146	3,802,206
2 臨時財政対策債 (b)	399,066	272,674	270,407	274,200	255,579	238,243	177,409	174,575	171,781	130,232	126,848	163,113	42,609	18,930	8,820
3 小計 (実質普通交付税) (A) =a+b	4,132,758	3,881,333	3,956,925	3,961,095	3,789,702	3,774,554	3,589,099	3,434,232	3,376,204	3,405,295	3,547,319	3,887,021	3,725,687	3,652,076	3,811,026
4 (A)のH22年度対比		△ 251,425	△ 175,833	△ 171,663	△ 343,056	△ 358,204	△ 543,659	△ 698,526	△ 756,554	△ 727,463	△ 585,439	△ 245,737	△ 407,071	△ 480,682	△ 321,732
5 特別交付税 (B)	1,583,965	1,626,687	1,579,825	1,594,125	1,595,585	1,583,986	1,567,514	1,686,557	1,569,815	1,542,818	1,521,697	1,582,225	1,593,775	1,653,220	1,540,731
6 (B)のH22年度対比		42,722	△ 4,140	10,160	11,620	21	△ 16,451	102,592	△ 14,150	△ 41,147	△ 62,268	△ 1,740	9,810	69,255	△ 43,234
7 実質普通交付税と特別 交付税の計 (C) =A+B	5,716,723	5,508,020	5,536,750	5,555,220	5,385,287	5,358,540	5,156,613	5,120,789	4,946,019	4,948,113	5,069,016	5,469,246	5,319,462	5,305,296	5,351,757
8 (C)のH22年度対比		△ 208,703	△ 179,973	△ 161,503	△ 331,436	△ 358,183	△ 560,110	△ 595,934	△ 770,704	△ 768,610	△ 647,707	△ 247,477	△ 397,261	△ 411,427	△ 364,966
参考 標準財政規模	5,142,849	4,968,284	4,986,749	4,948,848	4,731,694	4,755,135	4,606,486	4,527,509	4,470,396	4,482,979	4,673,651	4,978,369	4,831,237	4,803,561	4,958,302
4/1住基人口(人)	11,213	10,839	10,471	10,130	9,765	9,362	9,025	8,648	8,305	8,049	7,744	7,302	6,959	6,698	6,363

(5) 決算の推移

(単位:千円)

区分	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 1年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
1 形式収支	526,450	588,586	645,363	653,696	678,604	879,739	902,227	285,292	85,182	576,134	482,564	802,439	330,881	35,182	109,352
2 翌年度に繰越すべき財源	9,134	713	38,600	28	2,374	13,175	40	0	85	10	238,332	156,856	3,683	34,470	11,866
3 実質収支	517,316	587,873	606,763	653,668	676,230	866,564	902,187	285,292	85,097	576,124	244,232	645,583	327,198	712	97,486
4 単年度収支	92,599	70,557	18,890	46,905	22,562	190,334	35,623	△ 616,895	△ 200,195	491,027	△ 331,892	401,351	△ 318,385	△ 326,486	96,774
5 実質単年度収支	541,261	2,802	336,406	356,376	△ 257,236	500,310	369,714	0	388,147	310,010	39,227	630,622	4,443	△ 173,745	99,541

《国民健康保険事業会計》

1. 予算の執行状況

(1) 歳入

(単位:千円)

科 目	最終予算額	決算額	増 減	決算額 比 率	未 済 額	未収率
1 国民健康保険料	151,159	153,038	1,879	15.4 %	11,392	6.9 %
2 国庫支出金	30	0	△ 30	0.0 %	0	- %
3 道支出金	885,640	726,026	△ 159,614	73.1 %	0	0.0 %
4 財産収入	3	150	147	0.0 %	0	0.0 %
5 繰入金	115,284	113,727	△ 1,557	11.4 %	0	0.0 %
6 繰越金	1	0	△ 1	0.0 %	0	- %
7 諸収入	272	925	653	0.1 %	3,055	76.8 %
合 計	1,152,389	993,866	△ 158,523	100.0 %	14,447	1.4 %

【主な収入】

(千円)

ア 国民健康保険料	◇ 一般被保険者国民健康保険料(現年度分)	149,283
イ 道支出金	◇ 普通交付金	701,186
	◇ 特別交付金(特別調整交付金)	5,927
ウ 繰入金	◇ 保険基盤安定繰入金	39,722
	◇ 保険者支援分基盤安定繰入金	18,394
	◇ 財政安定化支援事業繰入金	16,726

【主な未済額】

ア 国民健康保険料	◇ 一般被保険者国民健康保険料滞納繰越分	6,638
-----------	----------------------	-------

(2) 歳出

(単位:千円)

科 目	最終予算額	決算額	執 行 残	執行残率
1 総 務 費	40,800	33,467	7,333	18.0 %
2 保 険 給 付 費	845,573	699,307	146,266	17.3 %
3 国民健康保険事業費納付金	242,712	242,712	0	0.0 %
4 共同事業拠出金	1	0	1	100.0 %
5 保健事業費	19,551	15,753	3,798	19.4 %
6 基金積立金	150	150	0	0.0 %
7 諸支出金	2,779	2,477	302	10.9 %
8 予備費	823	0	823	100.0 %
合 計	1,152,389	993,866	158,523	13.8 %

【執行残の主なもの】

(千円)

ア 保険給付費	◇ 療養給付費	123,572
	◇ 高額療養費	19,936
	◇ 出産育児一時金	1,512
イ 保健事業費	◇ 特定健康診査委託料	2,836

2. 財政の状況

(1) 歳入

(単位:千円)

科 目	令和6年度	令和5年度	増 減
国民健康保険料	153,038	143,295	9,743
国民健康保険料	153,038	143,295	9,743
一			
現年度分	149,284	140,848	8,436
医療給付費分	101,104	95,372	5,732
後期高齢者支援金分	34,143	32,440	1,703
介護納付金分	14,037	13,036	1,001
滞納繰越分	3,749	2,445	1,304
般			
医療給付費分	2,401	1,525	876
後期高齢者支援金分	875	598	277
介護納付金分	473	322	151
退			
現年度分	0	0	0
医療給付費分	0	0	0
後期高齢者支援金分	0	0	0
介護納付金分	0	0	0
滞納繰越分	5	2	3
職			
医療給付費分	2	1	1
後期高齢者支援金分	1	0	1
介護納付金分	2	1	1
国庫支出金	0	0	0
道支出金	726,026	746,764	△ 20,738
普通交付金(単独)	701,186	703,662	△ 2,476
特別交付金	24,840	43,102	△ 18,262
保険者努力支援分	9,455	10,259	△ 804
特別調整交付金	5,927	19,080	△ 13,153
道繰入金	6,230	10,676	△ 4,446
特定健診等負担金	3,228	3,087	141
財産収入	150	3	147
繰入金	113,727	119,489	△ 5,762
他会計繰入金	108,021	95,924	12,097
保険基盤安定繰入金	58,603	53,079	5,524
保険料軽減分	39,722	35,704	4,018
保険者支援分	18,394	16,999	1,395
未就学児均等割保険料分	352	376	△ 24
産前産後保険料分	135	0	135
職員給与と費等繰入金	31,088	29,967	1,121
出産育児一時金繰入金	992	0	992
財政安定化支援繰入金	16,726	12,499	4,227
その他繰入金	612	379	233
基金繰入金	5,706	23,565	△ 17,859
繰越金	0	0	0
諸収入	925	1,809	△ 884
延滞金及び加算金	709	940	△ 231
預金利子	0	0	0
雑入	216	869	△ 653
合 計	993,866	1,011,360	△ 17,494

【増減の主なもの】 ◆前年度対比◆

(千円)

ア 国民健康保険料	◇ 一般被保険者国民健康保険料(現年度分)	8,436
イ 道支出金	◇ 普通交付金(単独)	△ 2,476
	◇ 特別交付金(特別調整交付金)	△ 13,153
	◇ 特別交付金(道繰入金)	△ 4,446
ウ 繰入金	◇ 保険基盤安定繰入金(保険料軽減分)	4,018
	◇ 職員給与と費等繰入金	1,121
	◇ 国民健康保険準備基金繰入金	△ 17,859

(2) 歳 出

(単位:千円)

科 目	令和6年度	令和5年度	増 減
総務費	33,467	34,703	△ 1,236
総務管理費	29,561	29,865	△ 304
徴収費	368	311	57
運営協議会費	14	9	5
特別対策事業費	3,524	4,518	△ 994
保険給付費	699,307	705,027	△ 5,720
療養諸費	592,785	600,635	△ 7,850
療養費	1,726	1,824	△ 98
審査支払手数料	1,480	1,377	103
高額療養費	101,159	100,742	417
高額介護合算療養費	39	29	10
移送費	0	0	0
出産育児諸費	1,488	0	1,488
葬祭諸費	630	420	210
傷病手当金	0	0	0
国民健康保険事業費納付金	242,712	253,300	△ 10,588
医療給付分	174,406	189,879	△ 15,473
一般被保険者医療給付費分	174,406	189,854	△ 15,448
退職被保険者医療給付費分	0	25	△ 25
後期高齢者支援金等分	50,273	47,015	3,258
一般被保険者医療給付費分	50,273	47,015	3,258
介護納付金分	18,033	16,406	1,627
共同事業拠出金	0	0	0
共同事業拠出金	0	0	0
保健事業費	15,753	16,261	△ 508
特定健康診査等事業費	15,753	16,261	△ 508
基金積立金	150	3	147
基金積立金	150	3	147
諸支出金	2,477	2,066	411
過年度過誤納還付金	1,674	1,284	390
操出金	803	782	21
予備費	0	0	0
合 計	993,866	1,011,360	△ 17,494

【増減の主なもの】 ◆前年度対比◆

(千円)

ア 保険給付費	◇ 療養諸費(療養給付費)	△ 7,850
	◇ 高額療養費(高額療養費)	417
	◇ 出産育児諸費	1,488
イ 国民健康保険事業費納付金	◇ 医療給付分(一般被保険者医療給付費分)	△ 15,448
	◇ 後期高齢者支援金等分	3,258
	◇ 介護納付金分	1,627
ウ 保険事業費	◇ 特定健診受診率向上支援等共同事業負担金	△ 685

《市場事業会計》

1. 予算の執行状況

(1) 歳入

(単位:千円)

科 目	最終予算額	決算額	増 減	決算額率 比	未済額	未収率
1.使用料及び手数料	3	2	△ 1	66.7 %	0	0.0 %
2.財産収入	1	1	0	33.3 %	0	- %
合 計	4	3	△ 1	100.0 %	0	0.0 %

(2) 歳出

(単位:千円)

科 目	最終予算額	決算額	執行残	執行残率
1.総務費	3	2	1	33.3 %
合 計	3	2	1	33.3 %

2. 財政の状況

(1) 歳入

(単位:千円)

科 目	令和6年度	令和5年度	増 減
1.使用料及び手数料	2	2	0
2.財産収入	1	0	1
合 計	3	2	1

【収入の主なもの】

ア. 使用料及び手数料 ◇ 土地使用料(電柱敷地使用料) 2

(2) 歳出

(単位:千円)

科 目	令和6年度	令和5年度	増 減
1.総務費	3	2	1
合 計	3	2	1

【歳出の主なもの】

ア. 総務管理費 ◇ 積立金 3

《介護保険事業会計》

1. 予算の執行状況

(1) 歳入

(単位:千円)

科 目	最終予算額	決算額	増 減	決算額率 比	未済額	未収率
1 介護保険料	225,801	225,525	△ 276	14.0 %	1,107	0.5 %
2 国庫支出金	452,074	502,561	50,487	31.2 %	0	0.0 %
3 支払基金交付金	434,628	395,926	△ 38,702	24.6 %	0	0.0 %
4 道支出金	256,003	222,655	△ 33,348	13.8 %	0	0.0 %
5 繰入金	463,107	258,210	△ 204,897	16.0 %	0	0.0 %
6 財産収入	3	174	171	0.0 %	0	0.0 %
7 サービス収入	6,579	6,729	150	0.4 %	0	0.0 %
8 諸収入	3	38	35	0.0 %	92	70.8 %
合 計	1,838,198	1,611,818	△ 226,380	100.0 %	1,199	0.1 %

【主な収入】

(千円)

ア 介護保険料	◇ 第1号被保険者保険料	225,090
イ 国庫支出金	◇ 介護給付費負担金	309,589
ウ 支払基金交付金	◇ 介護給付費交付金	387,129
エ 道支出金	◇ 介護給付費負担金	210,398
オ 繰入金	◇ 一般会計繰入金(介護給付費繰入金)	165,294

【主な未済額】

(千円)

ア 介護保険料	◇ 第1号被保険者保険料(全体)	1,107
---------	------------------	-------

(2) 歳出

(単位:千円)

科 目	最終予算額	決算額	執行残	執行残率
1 総務費	71,249	62,122	9,127	12.8 %
2 保険給付費	1,582,451	1,325,648	256,803	16.2 %
3 地域支援事業費	70,106	63,509	6,597	9.4 %
4 基金積立金	174	174	0	0.0 %
5 諸支出金	113,389	113,218	171	0.2 %
6 予備費	829	0	829	100.0 %
合 計	1,838,198	1,564,671	273,527	14.9 %

【執行残等の主なもの】

(千円)

ア 保険給付費	◇ 居宅介護サービス給付	74,742
	◇ 施設介護サービス給付	91,058
	◇ 地域密着型介護予防サービス給付	48,188

2. 財政の状況

(1) 歳入

(単位:千円)

科 目	令和6年度	令和5年度	増 減
1 介護保険料	225,525	263,288	△ 37,763
2 国庫支出金	502,561	507,787	△ 5,226
3 支払基金交付金	395,926	409,361	△ 13,435
4 道支出金	222,655	234,510	△ 11,855
5 繰入金	258,210	279,636	△ 21,426
6 財産収入	174	2	172
7 サービス収入	6,729	6,248	481
8 諸収入	38	74	△ 36
合 計	1,611,818	1,700,906	△ 89,088

【増減の主なもの】 ◆前年度対比◆

(千円)

ア 介護保険料	◇ 第1号被保険者保険料	△ 37,763
イ 国庫支出金	◇ 介護給付費負担金(現年度分)	△ 5,126
	◇ 調整交付金(普通調整交付金)	△ 3,019
ウ 支払基金交付金	◇ 介護給付費交付金	△ 15,391
エ 道支出金	◇ 介護給付費負担金	△ 12,860

(2) 歳出

(単位:千円)

科 目	令和6年度	令和5年度	増 減
1 総務費	62,122	63,577	△ 1,455
2 保険給付費	1,325,648	1,398,844	△ 73,196
3 地域支援事業費	63,509	54,474	9,035
4 基金積立金	174	2	172
5 公債費	0	17,030	△ 17,030
6 諸支出金	113,218	91,009	22,209
7 予備費	0	0	0
合 計	1,564,671	1,624,936	△ 60,265

【増減の主なもの】 ◆前年度対比◆

(千円)

ア 保険給付費	◇ 居宅介護サービス給付	△ 22,681
	◇ 地域密着型介護サービス給付	△ 3,863
	◇ 施設介護サービス給付	△ 35,208

《後期高齢者医療事業会計》

1. 予算の執行状況

(1) 歳入

(単位:千円)

科 目	最終予算額	決算額	増 減	決算額率	未済額	未収率
1 後期高齢者医療保険料	144,555	125,341	△ 19,214	61.9 %	△ 118	△ 0.1 %
2 繰入金	82,752	73,743	△ 9,009	36.5 %	0	0.0 %
3 繰越金	100	2,233	2,133	1.1 %	0	0.0 %
4 諸収入	1,252	1,080	△ 172	0.5 %	34	3.1 %
合 計	228,659	202,397	△ 26,262	100.0 %	△ 84	△ 0.0 %

【主な収入】

(千円)

ア 後期高齢者医療保険料	◇ 後期高齢者医療保険料	125,340
イ 繰入金	◇ 繰入金(全体)	73,743
ウ 繰越金	◇ 繰越金	2,233

(2) 歳出

(単位:千円)

科 目	最終予算額	決算額	執行残	執行残率
1 総務費	17,969	16,702	1,267	7.1 %
2 分担金及び負担金	209,809	184,157	25,652	12.2 %
3 諸支出金	781	466	315	40.3 %
4 予備費	100	0	100	100.0 %
合 計	228,659	201,325	27,334	12.0 %

【執行残等の主なもの】

(千円)

ア 分担金及び負担金	◇ 広域連合負担金	24,784
------------	-----------	--------

2. 財政の状況

(1) 歳入

(単位:千円)

科 目	令和6年度	令和5年度	増 減
1 後期高齢者医療保険料	125,341	124,659	682
2 繰入金	73,743	75,259	△ 1,516
3 繰越金	2,233	1,905	328
4 諸収入	1,080	758	322
合 計	202,397	202,581	△ 184

【増減の主なもの】 ◆前年度対比◆

(千円)

ア 後期高齢者医療保険料	◇ 後期高齢者医療保険料	681
イ 繰入金	◇ 一般会計繰入金	△ 1,516

(2) 歳出

(単位:千円)

科 目	令和6年度	令和5年度	増 減
1 総務費	16,702	15,472	1,230
2 分担金及び負担金	184,157	184,219	△ 62
3 諸支出金	466	657	△ 191
4 予備費	0	0	0
合 計	201,325	200,348	977

【増減の主なもの】 ◆前年度対比◆

(千円)

ア 総務費	◇ 後期高齢者システム使用料	428
イ 分担金及び負担金	◇ 広域連合負担金	816

《主な収入の未済額状況等》

(単位:千円)

		令和6年度 収入未済額	令和5年度 収入未済額	増減額	増減率 (%)	収納率(%)	
						R6年度	R5年度
(ア)市税	現年度	58,193	64,916	△ 6,723	△ 10.4	93.8	93.1
	過年度	65,472	45,582	19,890	43.6	36.0	24.8
	計	123,665	110,498	13,167	11.9	87.7	87.9
	不納欠損	5,218	13,225	△ 8,007	△ 60.5	—	—
(イ)住宅使用料	現年度	17,632	13,919	3,713	26.7	94.4	95.8
	過年度	359,238	354,058	5,180	1.5	2.4	3.7
	計	376,870	367,977	8,893	2.4	44.8	47.0
	不納欠損	11,919	3,980	7,939	199.5	—	—
(ウ)国民健康保険料	現年度	4,743	5,929	△ 1,186	△ 20.0	96.9	96.0
	過年度	6,649	5,239	1,410	26.9	33.8	29.2
	計	11,392	11,168	224	2.0	92.7	92.4
	不納欠損	696	694	2	0.3	—	—
(エ)介護保険料	現年度	△ 69	504	△ 573	△ 113.7	99.9	99.8
	過年度	1,176	1,684	△ 508	△ 30.2	18.3	17.8
	計	1,107	2,188	△ 1,081	△ 49.4	99.1	99.0
	不納欠損	770	468	302	64.5	—	—
(オ)後期高齢者保険料	現年度	△ 142	△ 345	203	0.0	99.7	99.9
	過年度	23	211	△ 188	△ 89.1	60.9	31.1
	計	△ 119	△ 134	15	△ 11.2	99.6	99.7
	不納欠損	111	0	111	0.0	—	—
合 計	現年度	80,357	84,923	△ 4,566	△ 5.4	—	—
	過年度	432,558	406,774	25,784	6.3	—	—
	計	512,915	491,697	21,218	4.3	—	—
	不納欠損	18,714	18,367	347	1.9	—	—

※介護保険料、後期高齢者保険料については還付未済があるため、会計閉鎖時に収入済額が調定額を超えたことから収入未済額がマイナス表示となったもの。

【監査委員意見】

本年度の主な収入における収入未済額、及び収納率等は上記に記載のとおりである。

昨年に引き続き固定資産税・都市計画税滞納額が増額となっており、現年度分については改善傾向は見られるが、税の公平性の観点から滞納処分等の滞納整理の強化を図りながら滞納額の圧縮に努めていただきたい。

未収金の回収は歳入確保、公平性の観点から非常に重要であることはこれまでも述べた通りであり、昨年度の収納率と比較すると、市税、国保料など成果が現れている科目がある一方、苦戦を強いられている科目もある。

不足する職員数など収納率向上対策にはいくつかの課題があることは理解するが、不断の研究・努力により悪質滞納者の撲滅と新規滞納者発生阻止に努めていただきたい。

《ま と め》

令和6年度の決算は、一般会計及び全特別会計において、黒字決算もしくは収支均衡になった。

令和6年度各会計の決算について、監査を終えた所感について述べる。

【一般会計】

令和6年度決算を終えた段階で、本市財政再生計画の根幹をなす再生振替特例債償還完了まで残すところ2年を切った。この間、財政の健全化に向けた関係者の努力に改めて敬意を表す。

そのうえで、今回の決算監査においては、今後の財政運営上留意すべき点について述べたい。

一点目は、昨年度から市税未納額等（固定資産税・住宅使用料）が増大している点である。徴収業務は、日々の弛まぬ研鑽、努力により成り立っていることから徴収を担当する職場の体制において職員が不足するなどの理由により、脆弱にならないよう特段の配慮を求める。

二点目は、ふるさと納税（夕張まちづくり寄附金）が2年連続で減少している点である。当該寄附金を積み立てた幸福の黄色いハンカチ基金は、本市の政策的経費の貴重な財源であり、必要不可欠となっている。他市町村との競争は厳しいが少しでもふるさと納税が増えるよう、いま一度の奮起を期待する。

【国民健康保険事業会計】

平成30年度より北海道と各市町村とが一体的に進めている関係から、国保会計を維持していく負担は軽減されており、今後、北海道が進める国保料の全道統一化に向け、更なる国保運営の安定化の検討を進めていただきたい。

【市場事業会計】

市場事業会計は予算の規模、内容ともシンプルであり、決算についての監査の意見はない。

【介護保険事業会計】

令和6年度決算においても前年同様、会計として安定した運営を行っているものと思慮する。また令和6年度から始まった9期計画において、基金を活用したうえで被保険者の介護保険料負担を軽減しており、引き続き会計の安定、介護保険事業の推進などを進めていただきたい。

【後期高齢者医療事業会計】

後期高齢者広域連合が保険者(運営主体)なので、今後とも連携を取ったうえで高齢者の健康増進に努められたい。

【最後に】

再生振替特例債償還完了までのゴールが見え、明るい未来も予想されるが、すべての課題が解決された訳ではなく、昨今の社会情勢を見るとむしろ更に厳しい局面が限りなく続くものと予測される。

退職や休職による慢性的な職員不足を直ちに解決したうえで、常に職員の資質向上に努め、適正な事務処理と健全な財政運営を心がけていただきたい。